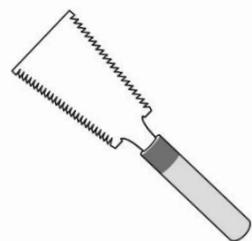
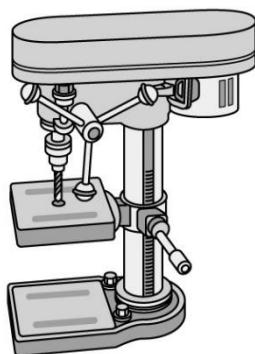
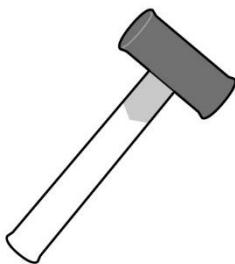
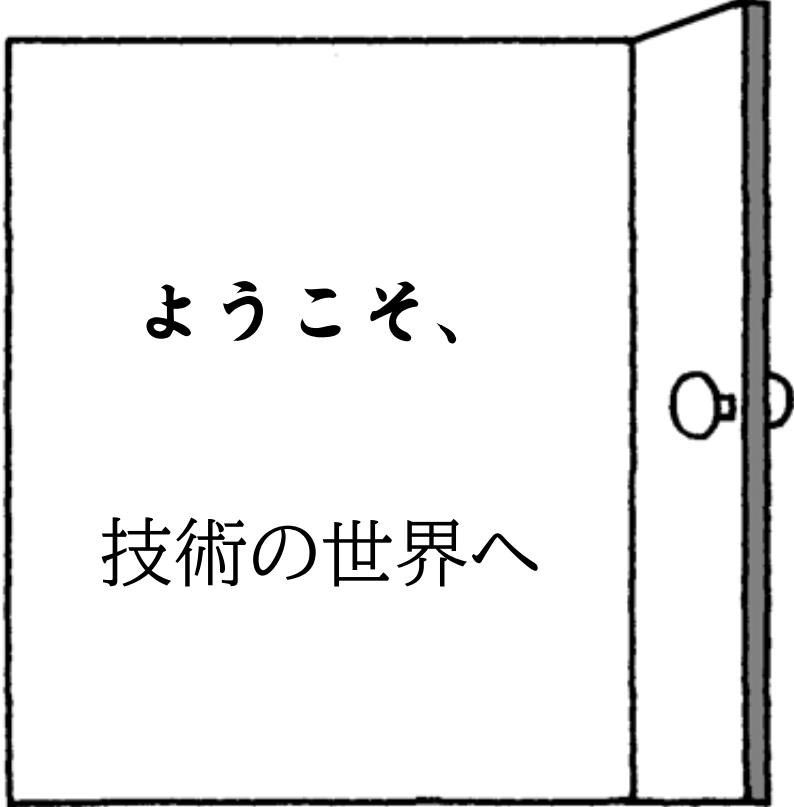


技術科課題 1年

(5/11 ~)



1年 組 番 名前



ようこそ、 技術の世界へ

はじめて、技術・家庭科の技術分野を担当する、圓藤 江梨香です。読みますか？とても画数が多くて書くのが大変です。ローマ字で書くとEndo Erikaです。何はともあれ、これから半年、よろしくお願ひします（‘◇’）半年というのは、「技術・家庭科」は時間割を見ると週に2時間連続して勉強することになっています。「技術」と「家庭科」2つで1つの教科なので、1年生の前半は「技術」を2時間連続して勉強し、後半は「家庭科」を2時間連続して学ぶということになっています。手元に技術の教科書はありますか？パラパラと全体に目を通してみてください。ものづくりや栽培、パソコンなど、いろいろな事が載っていますね。ここに書かれている内容を3年間にわたって学んでいきます。この教科書は3年間使いますから、大事に扱って下さい。

5月の技術の課題は、この冊子を使って勉強します。教科書も準備しておきましょう。

さあ、はじめましょう！！

さて、「技術」の授業では何を学ぶ教科でしょうか？教科書6ページから9ページを開きましょう。

技術分野のガイド

1 技術は夢をかなえるためにある

1 技術とはどのようなものか、（ ）に適した語句を記入しましょう。

技術は、人間の夢をかなえるために（ ）してきた。技術や技術を使って作りだされたものは、人類の長い歴史の中で生み出された先人の（ ）と（ ）の結晶である。

2 技術によって人はどのような夢をかなえてきたか、自由に書きましょう。

3 技術を支える創意・工夫について、（ ）に適した語句を記入しましょう。

技術は作り手のアイディアと創意・工夫の賜物である。今までにない新しい知識やアイディア、技術を生み出すことを（ ）という。私たちが生活の中で何気なく使っている道具や機器などの製品も、こうした（ ）の繰り返しによって作られてきた。技術は（ ）や（ ）にも影響を与えている。

4 身の回りの製品や物には、どのような技術が詰まっているのか、例を挙げて具体的に記入しましょう。

5 自分たちがものづくりを行う際にどのようなことに注意して行えばよいのか、創意・工夫のポイントを考えましょう。